



## 令和8年度 松代地区住民自治協議会定期総会のお知らせ

日時／4月23日（木）午後2時から  
場所／サンホールマツシロ

松代地区住民自治協議会定期総会を開催し、令和8年度の事業計画および予算等を決定いたします。

評議委員（行政連絡区長、構成団体・関係団体の代表者）の皆さまにご出席いただくこととなります。開催通知はあらためて送付させていただきますのでよろしくお願いいたします。なお、住民の皆様も自由に傍聴できます。



### —松代農村民泊の会 受け入れ家庭募集—

農村民泊とは都市部からの修学旅行生を家庭に迎え入れ、農業や田舎暮らしと一緒に交流しながら学ぶ体験旅行プログラムです。

農業や自然への愛着を育む体験をしていただくと同時に、受け入れ家庭の皆さんや地域の皆さんが元気になれる有意義な取り組みで、令和7年度は、中学校7校、高等学校1校の合計364人を受け入れました。

受け入れ家庭は農家でなくても大丈夫です。1泊2日で3～5名の生徒を受け入れます。ぜひあなたも参加してみませんか？お気軽にご参加ください。お待ちしております。

#### <お問い合わせ先>

松代農村民泊の会事務局 電話：090-2492-2229（中島）

松代地区住民自治協議会 電話：026-278-1885（今井）



私たちと一緒に始めませんか



# 荻原市長に要望書提出 住民自治協議会の10団体20名出席 「松代城下町の伝統的環境の保存継承に向けた基礎調査」 ——文化的景観『庭園都市・松代』のまちづくり（2）——

去る2月6日（金）「松代城下町の伝統的環境の保存継承に向けた基礎調査」についての要望書を長野市へ提出いたしました。国の重要文化的景観導入に向けては、まず松代地区住民が地域の景観（文化的景観）の重要性を認識し、泉水・泉水路を次世代に保存継承していくという強い決意が必要であります。以下は、要望事項の説明に対する市長・担当部課との協議内容をまとめたものです。

## ◆ 要望事項および長野市の対応（要旨）

- 1 松代町内の歴史的建造物及び泉水・泉水路網などの現状を把握し、伝統的環境の実状や課題を明らかにするための調査を地域住民と共同して実施すること。

【長野市】地域住民の意識醸成のためにも重要である。市としても住民と協力して調査を行っていく。泉水・泉水路の保全は、治水対策や農業用水と深く関わるため、調査を進めるにあたってはそれぞれの関係者との協議が必要である。

- 2 重要文化的景観導入に向けた学習等への支援協力を行うこと。

【長野市】前提として、地域住民が地域の景観の重要性を認識し、次世代へ保存継承していく意識醸成が必要である。市としても学習会への職員の講師派遣等を行っていく。

- 3 「松代の泉水・泉水路を守る会」の活動に対する支援協力を行うこと。

【長野市】「泉水の会」の活動は、松代の伝統的環境の保存継承に対する地域住民の意識醸成と合意形成に資するものであり、今後も「泉水の会」と協働して取り組んでいく。  
(松代の泉水・泉水路を守る会)



荻原市長と観光文化部長・文化財課長ほか担当課職員  
9名



宮本住民自治協議会長・加藤区長会長ほか要望団体の  
出席者20名



松代の泉水・泉水路を守る会 内山会長から荻原市長  
に要望書を手渡す



<市長要望の紹介議員>  
手塚秀樹・堀内伸悟・鈴木洋一各市議会議員

～編集後記～ 先日、突然携帯電話が壊れましたが、バックアップのおかげでデータを復活させることができました。バックアップの大切さを実感しました。

